

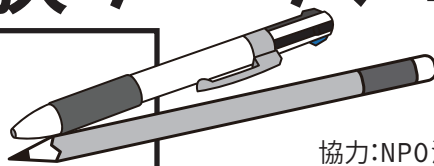


めぐろ まき

◎◎ 目黒巻体験ワークショップ ◎◎

20XX年、大震災発生! あなたはそのとき、どこにいて、そこで何が起きるか? その後あなたはどのように行動するのか?

イメージトレーニングで、あなたと家族を災害から守る力を養います。貴重な機会です。ぜひご参加を!



担当: 防災委員会

協力: NPO法人 全要研東京支部 (減災支援隊)

【開催日】2016年3月27日(日)

13時30分～16時(13時開場)

【開催場所】東京都障害者福祉会館A1
(東京都港区芝5-18-2)

- 定員 30名 聞こえる方も、ご参加いただけます。
(※ 定員を超えた場合お断りすることもあります)
- 参加費 会員無料 非会員 500円(資料代)
- 情報保障 手話通訳 要約筆記 磁気誘導ループ

■問い合わせ

NPO法人 東京都中途失聴・難聴者協会 事務局
メール info@tonancyo.org
FAX 03-5919-2563 TEL 03-5919-2421

都中難協

検索

目黒巻とは?

東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長 目黒公郎

人はイメージできない状況に対して準備はできません。自分の周辺で起こる災害状況をイメージできるか否か、この違いは決定的に大きな意味を持ちます。

地震被害の状況を具体的にイメージする能力の向上には、災害イマジネーションツール「目黒巻」の利用をおすすめします。発災時の季節や天気、曜日や時刻などの条件を踏まえ、時間の経過とともに、まわりで起こる事柄を具体的に考えて抜き出し、問題点を理解するためのツールです。 (内閣府HP「防災情報のページ 間違いだらけの防災対策」より抜粋)